

## 2022 年度後期・通年科目 京都大学文学研究科 授業評価アンケート 集計結果

京都大学文学部・文学研究科では、学期末に授業評価アンケートを実施し、自己点検・評価に役立てるとともに、その集計結果を公開しています。ご協力いただきました教員・学生の皆さんに、お礼申し上げます。なお、以下の文中（）内の数字は、2021 年度後期→2022 年度前期→2022 年度後期の順の推移を表しています。

### 【実施時期】

2022 年 12 月 20 日～2023 年 2 月 7 日

### 【回答率】

対象科目数 382 科目、履修者数(延べ) 1,448 人に対し、回答者数は 149 人、回答率は 10.3%であった。

### 【結果の概評】

アンケートの回答率は 10.3%であり、学部と同様に大学院でも回答率の漸減傾向が続いている(11.3%→13.4%→10.3%)。文学研究科の授業は学部以上に少人数授業が多く、授業中にアンケートを実施しづらいことから回答率を上げるのも容易ではないが、なんらかの改善策を考える時期にきているのかもしれない。

今年度は前期から授業が原則として対面で実施されるようになり、後期になるとそれがより一般化した。このことがどの程度影響しているのか現時点でははっきりしないが、出席回数を問う Q.01 では「13 回以上」と「10~12 回」の合計が 87.9%にとどまり、前回は下回った(91.2%→92.1%→87.9%)。また、より深刻なのは授業外学習時間を問う Q.02 における「3 時間以上」と「2~3 時間」の合計値であり、昨年後期とくらべてほぼ 6 割にまで低下している(58.4%→43.1%→35.6%)。ちなみに、コロナ禍以前の 2019 年度後期では、Q.01 で 10 回以上の出席と回答した率は 86.6%で今回と大きく変わらないものの、Q.02 で 2 時間以上と回答した率は 49.7%となっている。したがって、メディア授業が一般的であった時期は課題の量が多くなり、必然的に授業外学習時間が増加したが、対面授業が一般化したこととともにそれが減少した、という説明ができないことになる。

その一方で、授業の内容、質を問う Q.03~Q.12 では、学生の理解度、反応への配慮を問う Q.09 で「とてもそう思う」と「そう思う」の合計が 89.3%であったことを除き、いずれも両者の合計が 90%以上に達しており、授業への満足度を問う Q.12 の数値は漸増傾向にある(93.3%→95.4%→97.3%)。

学生にとって満足度の高い、ハイレベルな授業が行われていることはこれまでと同様であるが、その一方で、学生の授業外学習時間が極端に減っていることをどう捉えるべきか、今後慎重に見極める必要があるだろう。

アンケート名 2022年度\_後期\_文学研究科\_授業評価アンケート

部局 文学研究科

開講年度 2022

対象科目数 382

履修者数 1448

回答者数 149

回答率 10.3

結果 (Q.01) あなたは、この授業にどのくらい出席しましたか。

A: 13回以上 (89票/59.7%)

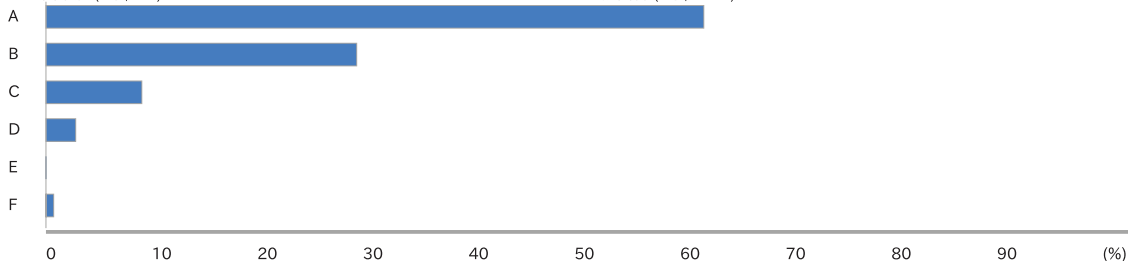
B: 10回以上13回未満 (42票/28.2%)

C: 7回以上10回未満 (13票/8.7%)

D: 4回以上 7回未満 (4票/2.7%)

E: 4回未満 (0票/0%)

F: 無回答 (1票/0.7%)



(Q.02) この授業のために、予習・復習、宿題・課題等を行った合計の時間 (学期を通じた1週間当たりの平均値、30分単位) はどれくらいですか。

A: 3時間以上 (29票/19.5%)

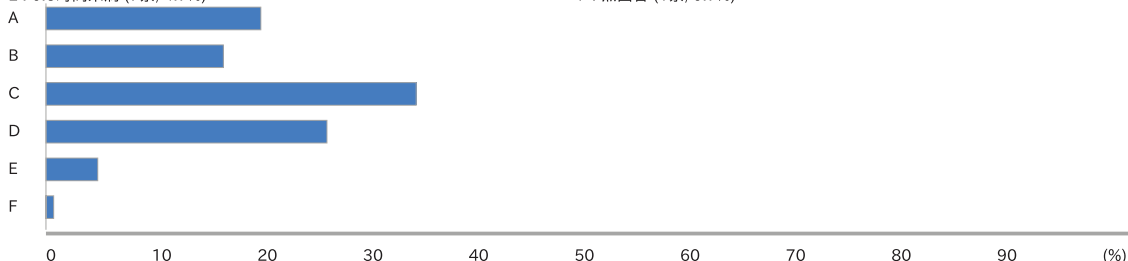
B: 2時間以上3時間未満 (24票/16.1%)

C: 1時間以上2時間未満 (50票/33.6%)

D: 0.5時間以上1時間未満 (38票/25.5%)

E: 0.5時間未満 (7票/4.7%)

F: 無回答 (1票/0.7%)



(Q.03) あなたはこの授業に意欲的に参加しましたか。

A: とてもそう思う (82票/55%)

B: そう思う (61票/40.9%)

C: どちらとも言えない (5票/3.4%)

D: そう思わない (0票/0%)

E: 全くそう思わない (1票/0.7%)

F: 無回答 (0票/0%)



(Q.04) 授業に対する教員の熱意は感じられましたか。

A: とてもそう思う (109票/73.2%)

B: そう思う (36票/24.2%)

C: どちらとも言えない (3票/2%)

D: そう思わない (1票/0.7%)

E: 全くそう思わない (0票/0%)

F: 無回答 (0票/0%)



(Q.05) この授業は体系的であり、よくまとまっていましたか。

A: とてもそう思う (98票/65.8%)

B: そう思う (38票/25.5%)

C: どちらとも言えない (9票/6%)

D: そう思わない (4票/2.7%)

E: 全くそう思わない (0票/0%)

F: 無回答 (0票/0%)



(Q.06) 授業はシラバスに沿っていましたか。

- A: とてもそう思う (106票/71.1%)
- B: そう思う (40票/26.8%)
- C: どちらとも言えない (3票/2%)
- D: そう思わない (0票/0%)
- E: 全くそう思わない (0票/0%)
- F: 無回答 (0票/0%)



(Q.07) 教員の声はよく聞き取れましたか。

- A: とてもそう思う (121票/81.2%)
- B: そう思う (25票/16.8%)
- C: どちらとも言えない (3票/2%)
- D: そう思わない (0票/0%)
- E: 全くそう思わない (0票/0%)
- F: 無回答 (0票/0%)



(Q.08) 板書の文字や機器による掲示は見やすかったですか。

- A: とてもそう思う (100票/67.1%)
- B: そう思う (38票/25.5%)
- C: どちらとも言えない (8票/5.4%)
- D: そう思わない (0票/0%)
- E: 全くそう思わない (0票/0%)
- F: 無回答 (3票/2%)



(Q.09) 学生の理解度や反応に配慮して授業が進められましたか。

- A: とてもそう思う (95票/63.8%)
- B: そう思う (38票/25.5%)
- C: どちらとも言えない (12票/8.1%)
- D: そう思わない (3票/2%)
- E: 全くそう思わない (1票/0.7%)
- F: 無回答 (0票/0%)



(Q.10) 自主的な学習を促すための工夫や補足説明がありましたか。

- A: とてもそう思う (101票/67.8%)
- B: そう思う (35票/23.5%)
- C: どちらとも言えない (11票/7.4%)
- D: そう思わない (1票/0.7%)
- E: 全くそう思わない (1票/0.7%)
- F: 無回答 (0票/0%)



(Q.11) この授業を通じて、知的な問題に取り組む力が向上しましたか。

- A: とてもそう思う (102票/68.5%)
- B: そう思う (40票/26.8%)
- C: どちらとも言えない (7票/4.7%)
- D: そう思わない (0票/0%)
- E: 全くそう思わない (0票/0%)
- F: 無回答 (0票/0%)



(Q.12) この授業は全体として満足できる内容でしたか。

- A: とてもそう思う (108票/72.5%)
- B: そう思う (37票/24.8%)
- C: どちらとも言えない (2票/1.3%)
- D: そう思わない (2票/1.3%)
- E: 全くそう思わない (0票/0%)
- F: 無回答 (0票/0%)



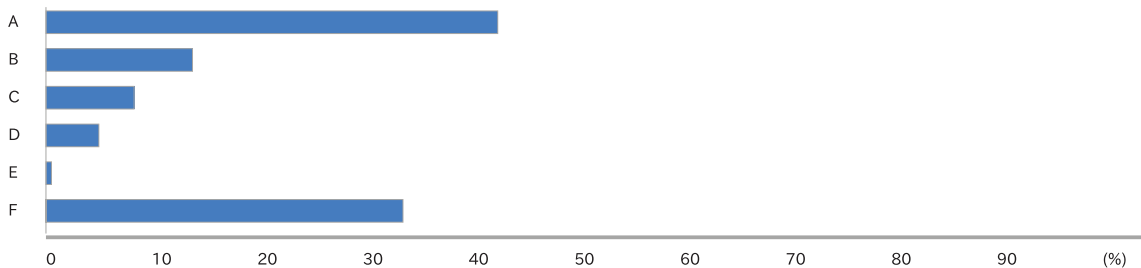
(Q.13) あなたは、シラバスを活用（使用）しましたか。

- A: はい (88票/59.1%)
- B: いいえ (61票/40.9%)
- C: 無回答 (0票/0%)



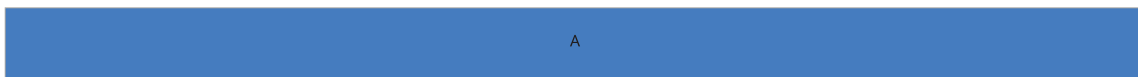
(Q.14) Q.13で「はい」と答えた方はどのように活用しましたか（複数選択可）。

- A: 科目選択・履修登録に活用 (77票/41%)
- B: 予習・復習に活用 (25票/13.3%)
- C: 受講にあたり授業中などに活用 (15票/8%)
- D: 試験・レポートに活用 (9票/4.8%)
- E: その他 (1票/0.5%)
- F: 無回答 (61票/32.4%)



(Q.15) シラバスの情報は十分なものでしたか。

- A: はい (149票/100%)
- B: いいえ (0票/0%)
- C: 無回答 (0票/0%)



(Q.16) Q.15で「いいえ」と答えた方は、理由を以下より選択して下さい（複数選択可）。

- A: 「授業の概要・目的」の情報が不十分 (0票/0%)
- B: 「到達目標」の情報が不十分 (0票/0%)
- C: 「授業計画と内容」の情報が不十分 (0票/0%)
- D: 「履修要件」の情報が不十分 (0票/0%)
- E: 「成績評価の方法・観点及び達成度」の情報が不十分 (0票/0%)
- F: 「教科書」及び「参考書等」の情報が不十分 (0票/0%)
- G: 「授業外学習（予習・復習）等」の情報が不十分 (0票/0%)
- H: 「その他」の情報が不十分 (0票/0%)
- I: 無回答 (149票/100%)

